

平成26年度 文部科学省選定

健康長寿を育む 歯学教育コンソーシアム



東北大学歯学部
新潟大学歯学部
東京歯科大学歯学部
日本歯科大学生命歯学部
東京医科歯科大学歯学部

代表メッセージ

我が国においては、平均寿命の延伸に伴い健康寿命との差が拡大し、日常生活に制限のある「**不健康な期間**」が**長期化**する傾向が指摘されています。これは個人の生活の質の低下を引き起こすとともに、医療費や介護給付費等の社会保障負担の増大を生じ、ひいては**国力の低下**を及ぼすことが懸念されています。超高齢社会への対応は喫緊の課題であり、健康長寿社会の実現には高齢者・要介護者への対応が肝要であると考えられがちですが、口腔領域の健康は高齢期を迎えてから対応するだけではなく、成長期から継続的に対応していく必要があります。すなわち、**若年期を含めたあらゆるライフステージ**における口腔の健康増進、口腔領域の疾患制御と機能回復を図ることが、健康長寿社会の実現、国民の QOL 向上には必要不可欠です。しかしながら、その実現のために、現行歯学教育には多くの課題が残されています。

本プログラムでは、歯学教育分野で先導的な役割を果たしてきた **5 大学が国立私立の枠を超えてコンソーシアム**を形成し、各大学の強みである**教育資源を共有・補完**することで、健康長寿を育む為のあらゆるライフステージに対応した**全人的歯科医療を担う人材養成**の実現を目指しています。

平成 26 年 12 月

健康長寿を育む歯学教育コンソーシアム 代表
東京医科歯科大学歯学部 学部長

森山 啓司

コンソーシアムの活動

- ・各大学が個性を生かした学部学生対象コースを新設し、教育コンテンツを開発、e-learning や教員の相互乗り入れにより、シームレスかつボーダレスな共同利用を行います。
- ・シンポジウム、FD (Faculty Development) 等の共同開催により、学部学生や教員の知識・技能の向上を図り、研修医、大学院生等の卒後教育への波及効果も期待します。
- ・本コースを既存の教育課程に取り込み卒業要件の一部とすることで、現行歯学教育の課題を解決できる人材養成を促進します。
- ・得られたプロダクト、教育成果をHP、学会等を通じて全国発信・共有化を図り、歯学教育の高度化、標準化を目標とします。

5大学が連携して組織する 健康長寿を育む歯学教育コンソーシアム

超高齢社会の問題点

- ・平均寿命と健康寿命との差が拡大
- ・国家財政の圧力と国力の低下
- ・医療費や介護給付費等の社会保障負担の増大

快適に、食べる、味わう、話す、呼吸するための

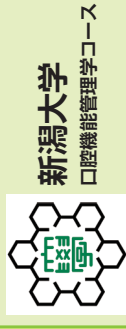
口腔の健康増進

多領域専門知識の集約による**ライフステージ**に応じた
シームレス／ボードレスな教育プログラム

社会の成長と生活の質向上の**為には健康長寿社会の実現が必須**

各大学ではすでに
独自の教育を実施してきたが・・・

連携の重要性



- ・大学の特色、ミッションを取り入れたコースを各大学で立ち上げる。
- ・本事業に合致するようなコア科目を各大学から提供し、共有する。

**健康長寿を育む
歯学教育プログラム**

- 生涯おいしく健康に食べるための歯学
- 地域医療の中で多職種連携を主導する歯科医療人
- 異分野融合型の歯科技術開発をする人材
- 高度で安心安全な医療を支える全人格的医療人



コア科目
5大学で共有

高度化・標準化

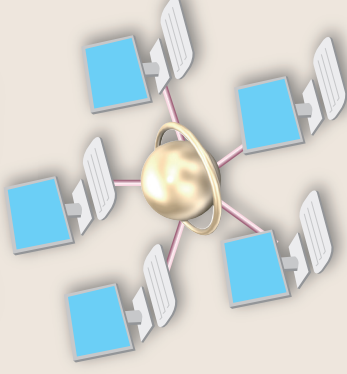
問題解決

今後急速に高齢化する
アジア各国へ
日本のプログラムを
世界標準化

健康長寿に貢献する新しい歯科医療人の養成

本事業を通じて
作成された
シラバスや
授業コンテンツを
全国へ普及

連携



東京大学 高齢社会総合研究機構
在宅医療学拠点

新潟市社会福祉施設

日本歯科大学
口腔リハビリテーション
多摩クリニック

各大学のプログラムとミッション、理念の関連

各大学で実施されるプログラムは、それぞれの**大学のミッション・理念**と密接に結びつき、更に供出されるコア科目は、**それぞれの大学がもっとも得意とする分野**です。これらは、本取組みの要点である**異分野融合による先端的な歯科医療開発、地域歯科保健医療及びチーム医療の推進、医歯学融合による全人的歯学教育モデルの構築、世界的視野での歯学教育の標準化**等のすべてに深く関連し、**各大学の人材養成目的に合致した取組み**であると言えます。

東北大学

《異分野連携イノベティブ歯学展開コース》

医学、工学、栄養学、農学、社会科学等、異分野領域と連携して次世代型の歯学を創出できる人材、広範な学問分野の融合知と高い倫理観をもって歯科医療に取り組める高度医療人としての資質を備える人材養成を目標としており、当大学のミッションである「研究第一」、「実学尊重」、「門戸開放」に基づく世界をリードする研究者・教育者の養成、バイオマテリアル・歯学再生医療等の創造的異分野融合研究の先導的役割に合致している。

新潟大学

《口腔機能管理学コース》

地域包括ケアを理解し、他職種連携・地域協働により活躍できる歯科医療人材、摂食機能のリハビリテーションを通して、摂食と嚥下機能の連関を理解し、地域社会で食機能支援ができる人材の養成を目標としており、当大学のミッションである課題解決能力等を培った歯科医師養成と国内外の人材養成モデルの構築、口腔 QOL 向上を目指した基礎・臨床研究、有病・高齢者への対応や歯科再生医療の実践に合致している。

東京歯科大学

《地域社会に学ぶ新たな歯科医療プロフェッショナルコース》

様々な幅広い医学的・社会的知識を持ち、最適な歯科医療を提供し生活の質の向上を図ることができる人材、口腔機能の維持と管理を啓発し地域の保健活動に貢献できる人材、生活習慣病をはじめとした common disease の知識を有し、的確に患者の全身状態を評価して安心・安全な歯科医療を提供できる人材の養成を目標としており、当大学のミッションである、ライフ・サイエンスに基づいた「歯科医学」と先進技術に基づいた「歯科医療」の展開、医療の心である「ケアの精神」に基づいた歯科医療の実践のための人間性教育等に合致している。

日本歯科大学

《地域連携ケアコース》

医療・介護・福祉の有機的な連携に基づく地域包括ケアシステムを構築できる人材、リハビリテーション医学に関する知識や口腔機能に影響を及ぼす様々な疾患に関する知識のある人材、要介護者への食生活への支援を通じ、人間としての尊厳を保つための援助である生活支援や人生支援ができる人材養成を目標としており、当大学の基本理念である「高等教育機関として、広く知識を授けると共に、深く歯・顎・口腔の医学を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させることを目的とし、もって人類の文化の発展と福祉に寄与し、国民の健康な生活に貢献することを使命とする。」に合致している。

東京医科歯科大学

《長寿口腔健康科学コース》

本コースは、医学と歯学の総合医療大学という強みを生かし、医歯学融合教育を軸とした幅広い年齢層への健康長寿に対する先進的研究開発、教育の面からのアプローチができる人材及び地域医療の中で、多職種連携を主導することができる人材養成を目標としており、当大学のミッションである国際感覚に優れた歯科医師・歯科医療技術者・研究者養成、医歯学融合教育や世界的視野での歯学教育の標準化、医歯学連携による歯科材料開発、先端歯科医療推進に合致している。

授業時間数	3
摂食嚥下のメカニズム	3
長寿を支える硬組織・バイオロジ	3
異分野融合型先端歯学・歯科医療	3
テイルド・コミュニケーション概論	3
地域連携と摂食支援	3
	15

目次

	授業時間数
コース全体の単位数: 2	
摂食嚥下のメカニズム	3
長寿を支える硬組織・バイオロジ	3
アドバンス病態科学	3
健康長寿の医療政策学・経済学	3
異分野融合型先端歯科学・歯科医療	3
テラード・コミュニケーション概論	3
地域連携と摂食支援	3
在宅における摂食嚥下評価	6
地域包括ケアシステム論	3
	30

異分野連携イノベティブ歯学展開コース (東北大学)	
コース全体の単位数: 2	授業時間数
摂食嚥下のメカニズム	3
長寿を支える硬組織バイオロジー	3
異分野融合型先端歯学・歯科医療	3
テイルド・コミュニケーション概論	3
地域連携と摂食支援	3
口腔から始まる再生医療	3
歯学第の医療機器・技術イノベーション	3
口腔が支える食と健康	3
異業種連携で進める口腔ケアリハビリテーション	3
社会と医療を繋ぐ歯科情報倫理	3
	30

口腔機能管理学コース (新潟大学)		授業時間数
コース全体の単位数: 2		
長寿を支える硬組織バイオロジー	3	
テイラー・ド・コミュニケーション概論	3	
摂食嚥下のメカニズム	3	
地域協働と他職種連携	3	
口腔環境の変化と対応	3	
加齢・発育と口腔機能管理	3	
口腔機能の変化とその対応	3	
口腔リハビリテーション	3	
異分野融合先端歯学・歯科医療	3	
地域連携と摂食支援	3	
		30

地域社会に学ぶ新たな歯科医療 プロフェッショナルコース (東京歯科大学)		授業時間数
コース全体の単位数: 2		
実践コミュニケーションと臨床倫理	3	
摂食嚥下のメカニズム	3	
長寿を支える硬組織バイオリジー	3	
テイルドコミュニケーション概論	3	
臨床社会歯科学	3	
内科症候学(生体制御機能)	3	
異分野融合型先端歯学・歯科医療	3	
地域連携と摂食支援	3	
口腔機能と生体制御	6	
歯科患者の全身異常と初期救急対応	3	
	30	

地域連携ケアコース (日本医科大学)		コース全体の単位数: 2	授業時間数
摂食嚥下のメカニズム	3		
長寿を支える硬組織バイオロジー	3		
テイルド・コミュニケーション概念	3		
摂食機能の発達と障害	3		
老年症候群に対する歯科の関わり	3		
異分野融合型先端歯学・歯科医療	3		
多職種協働に必要なコミュニケーション	3		
栄養の評価と指導	3		
地域連携と摂食支援	6		
			30

コア科目+大学別科目



新潟市社会福祉施設

東京大学高齢社会総合研究機構
在宅医療学拠点

日本歯科大学
口腔リハビリテーション多摩クリニック



東北大学
佐々木歯学部長



新潟大学
前田歯学部長



東京医科歯科大学
森山歯学部長



東京歯科大学
一戸副学長



日本歯科大学
羽村生命歯学部長

健康長寿を育む歯学教育コンソーシアム

http://www.tmd.ac.jp/koudoiryou_dent/index.html

文部科学省課題解決型高度医療人材養成プログラム

http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/iryou/1346835.htm

東北大学歯学部

<http://www.dent.tohoku.ac.jp/>

新潟大学歯学部

<http://www.dent.niigata-u.ac.jp/>

東京歯科大学歯学部

<http://www.tdc.ac.jp/>

日本歯科大学生命歯学部

<http://www.tky.ndu.ac.jp/faculty/index.html>

東京医科歯科大学歯学部

<http://www.tmd.ac.jp/dental/>